



自然・人・産業の和で築く安心のまち 南魚沼市

みなみ魚沼

予算 特集号

2012
平成24年度

市民の皆さまへ

市民の皆さまには、日ごろ市政全般にわたりご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

新年度を迎え、各事業のスタートに合わせて、今年度も「予算特集号」を作成しましたのでお届けします。ご覧いただき、一層のご協力とご提言をお願い申し上げます。

はじめに、平成23年度は東日本大震災をはじめ、全国的に自然災害の影響を大きく受けた年でありました。当市においても、昨年7月の豪雨災害及び冬の豪雪災害と、いずれも災害救助法が適用となる大きな災害に見舞われました。亡くなられた方のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被害に遭われた皆様に心からお見舞い申し上げます。

さて、国内の景気は東日本大震災の影響により、いったんは大きく落ち込んだものの、官民の総力を結集した復旧・復興努力の結果、持ち直しに転じました。しかし、夏以降は欧州政府債務危機による世界経済の減速が景気の持ち直しを緩やかなものにしており、結果として、国内総生産の実質成長率はマイナスが見込まれております。

平成24年度については、東日本大震災の本格的な復興施策の推進によって着実な需要の発現と雇用の創出により、景気は緩やかに回復していくことが見込まれますが、海外経済の更なる下振れ、円高の進行やそれに伴う国内産業における空洞化の加速、電力供給の制約等が心配されております。当市においては、法人市民税の回復などは見込まれますが、雇用情勢については依然厳しい状況が続いています。また、市の財政状況は、実質公債費比率は順調に下がっているものの、災害対応等のために財政調整基金残高が目減りする厳しい状況となっております。

こうしたなかで平成24年度予算編成に臨んだわけですが、まずは、豪雨災害からの復旧を早急に完了させ、安全・安心なまちづくりを進めることを第一に行うこととし、加えて、「希望あふれて伸びるまち・南魚沼市」の実現に向けて、総合計画実施計画を踏まえ、魚沼荘改築に向けた調査基本設計、特別支援学校の建設事業、図書館建設のための準備、大原運動公園第1期工事などに着手するとともに、行政改革大綱アクションプランの進行管理を確実に行之、効果的・効率的な財政運営に留意した予算編成を行いました。

昨年の豪雨災害や2年続いた豪雪など相次ぐ自然災害に見舞われ、市民の皆さまには多くのご苦勞をおかけしておりますが、皆さまの生活重視と市政発展に向け最大限配慮したところであります。財政健全化に引き続き留意し、四季折々の自然が美しいこの地で、「自然・人・産業の和で築く安心のまち」をめざして、職員一丸となって皆さまの負託に応えてまいりますのでよろしくようお願い申し上げます。



南魚沼市長

井口一郎

平成24年度 南魚沼市の当初予算総額

597億3,600万円

～前年度比、5.5% (30億9,094万円) 増～

各会計別予算

※端数調整をしてあるため合計額が一致しない場合があります。

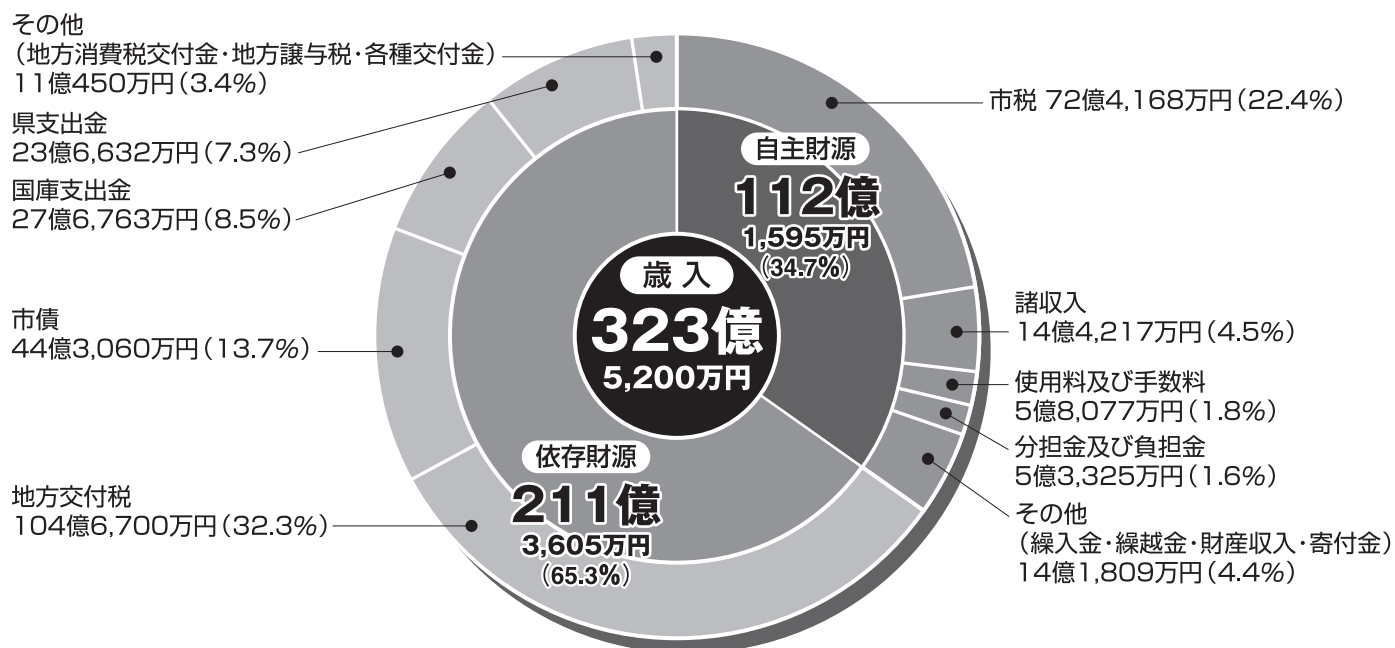
区 分	年 度 等	平成24年度 (A)	平成23年度 (B)	比 較		
				増減額 (A)－(B)	増減率	
一 般 会 計 (豪雨災害関連を除く)		323億5,200万円 (305億8,565万円)	298億8,500万円	24億6,700万円 (7億 65万円)	8.3% (2.3%)	
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	65億5,600万円	63億9,200万円	1億6,400万円	2.6%	
	介 護 保 険	57億3,700万円	52億8,280万円	4億5,420万円	8.6%	
	後 期 高 齢 者 医 療	4億8,100万円	4億6,540万円	1,560万円	3.4%	
	城 内 診 療 所	4億4,600万円	4億6,220万円	△1,620万円	△3.5%	
	下 水 道	56億9,700万円	53億8,250万円	3億1,450万円	5.8%	
	小 計	189億1,700万円	179億8,490万円	9億3,210万円	5.2%	
公 営 企 業 会 計	水 道 事 業	収 益	21億7,803万円	26億8,116万円	△5億 313万円	△18.8%
		資 本	21億 354万円	20億9,819万円	535万円	0.3%
		計	42億8,157万円	47億7,935万円	△4億9,778万円	△10.4%
	病 院 事 業	収 益	38億4,552万円	37億6,960万円	7,592万円	2.0%
		資 本	3億3,991万円	2億2,622万円	1億1,369万円	50.3%
		計	41億8,543万円	39億9,582万円	1億8,961万円	4.7%
	小 計	84億6,700万円	87億7,517万円	△3億 817万円	△3.5%	
	合 計 (豪雨災害関連を除く)		597億3,600万円 (579億6,965万円)	566億4,506万円	30億9,094万円 (13億2,459万円)	5.5% (2.3%)

注) 水道事業会計及び病院事業会計は歳出ベースです。

一般会計歳入予算の概要

※端数調整をしてあるため合計額が一致しない場合があります。

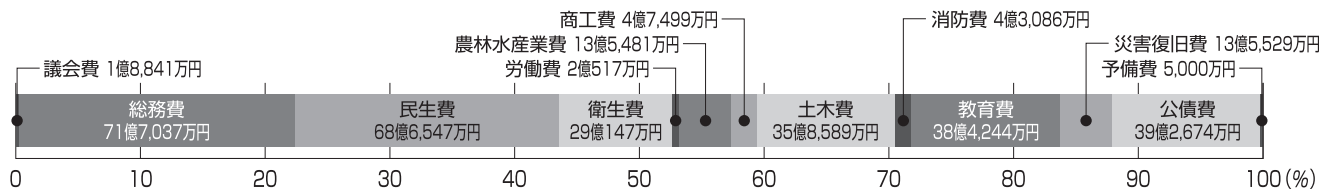
区 分	平成24年度		平成23年度		比 較	
	予算額	構成比 (%)	予算額	構成比 (%)	増 減 額	増減率 (%)
1 市税	72億4,168万円	22.4	73億 559万円	24.4	△6,391万円	△0.9
2 地方譲与税	3億6,100万円	1.1	3億5,000万円	1.2	1,100万円	3.1
3 利子割交付金	1,720万円	0.1	1,580万円	0.1	140万円	8.9
4 配当割交付金	930万円	0.0	570万円	0.0	360万円	63.2
5 株式等譲渡所得割交付金	250万円	0.0	170万円	0.0	80万円	47.1
6 地方消費税交付金	6億1,190万円	1.9	6億2,500万円	2.1	△1,310万円	△2.1
7 自動車取得税交付金	7,220万円	0.2	7,050万円	0.2	170万円	2.4
8 地方特例交付金	2,040万円	0.1	1億 424万円	0.4	△8,384万円	△80.4
9 地方交付税	104億6,700万円	32.3	105億3,700万円	35.3	△7,000万円	△0.7
10 交通安全対策特別交付金	1,000万円	0.0	1,000万円	0.0	0円	0.0
11 分担金及び負担金	5億3,325万円	1.6	5億2,171万円	1.7	1,154万円	2.2
12 使用料及び手数料	5億8,077万円	1.8	5億9,825万円	2.0	△1,748万円	△2.9
13 国庫支出金	27億6,763万円	8.5	24億7,642万円	8.3	2億9,121万円	11.8
14 県支出金	23億6,632万円	7.3	18億7,572万円	6.3	4億9,060万円	26.2
15 財産収入	8,292万円	0.3	6,670万円	0.2	1,622万円	24.3
16 寄附金	2千円	0.0	2千円	0.0	0円	0.0
17 繰入金	11億8,517万円	3.7	6,374万円	0.2	11億2,143万円	1,759.4
18 繰越金	1億5,000万円	0.5	1億5,000万円	0.5	0円	0.0
19 諸収入	14億4,217万円	4.5	15億4,354万円	5.2	△1億 137万円	△6.6
20 市債	44億3,060万円	13.7	35億6,340万円	11.9	8億6,720万円	24.3
合 計	323億5,200万円	100.0	298億8,500万円	100.0	24億6,700万円	8.3



一般会計歳出予算の概要(目的別)

※端数調整をしてあるため合計額が一致しない場合があります。

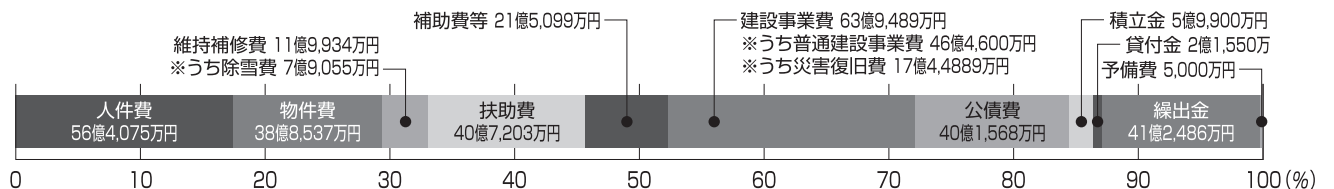
区 分	年度等	平成24年度		平成23年度		比 較	
		予算額	構成比(%)	予算額	構成比(%)	増減額	増減率(%)
1	議会費	1億8,841万円	0.6	2億1,650万円	0.7	△2,809万円	△13.0
2	総務費	71億7,037万円	22.2	70億1,710万円	23.5	1億5,327万円	2.2
3	民生費	68億6,547万円	21.2	71億5,233万円	23.9	△2億8,686万円	△4.0
4	衛生費	29億147万円	9.0	29億5,061万円	9.9	△4,914万円	△1.7
5	労働費	2億517万円	0.6	2億152万円	0.7	365万円	1.8
6	農林水産業費	13億5,481万円	4.2	9億7,432万円	3.3	3億8,049万円	39.1
7	商工費	4億7,499万円	1.4	6億5,397万円	2.2	△1億7,898万円	△27.4
8	土木費	35億8,589万円	11.1	34億7,468万円	11.6	1億1,121万円	3.2
9	消防費	4億3,086万円	1.3	10億6,624万円	3.5	△6億3,538万円	△59.6
10	教育費	38億4,244万円	11.9	21億2,040万円	7.1	17億2,204万円	81.2
11	災害復旧費	13億5,529万円	4.2	354万円	0.0	13億5,175万円	38,185.0
12	公債費	39億2,674万円	12.1	40億371万円	13.4	△7,697万円	△1.9
13	諸支出金	10万円	0.0	10万円	0.0	0円	0.0
14	予備費	5,000万円	0.2	5,000万円	0.2	0円	0.0
合 計		323億5,200万円	100.0	298億8,500万円	100.0	24億6,700万円	8.3



性質別の内訳

※端数調整をしてあるため合計額が一致しない場合があります。

区 分	年度等	平成24年度		平成23年度		比 較	
		予算額	構成比(%)	予算額	構成比(%)	増減額	増減率(%)
人件費		56億4,075万円	17.4	58億933万円	19.4	△1億6,858万円	△2.9
物件費		38億8,537万円	12.0	38億6,079万円	12.9	2,458万円	0.6
維持補修費		11億9,934万円	3.7	11億8,929万円	4.0	1,005万円	0.8
(維持補修費のうち除雪費)		(7億9,055万円)	(2.4)	(7億7,906万円)	(2.6)	(1,149万円)	(15)
扶助費		40億7,203万円	12.6	41億7,774万円	14.0	△1億571万円	△2.5
補助費等		21億5,099万円	6.6	22億9,780万円	7.7	△1億4,681万円	△6.4
建設事業費		63億9,489万円	19.8	40億7,468万円	13.6	23億2,021万円(5)	56.9
(建設事業費のうち普通建設事業費)		(46億4,600万円)	(14.4)	(40億7,114万円)	(13.6)	億7,486万円)	(14.1)
(建設事業費のうち災害復旧費)		(17億4,889万円)	(5.4)	(354万円)	(0.0)	(17億4,535万円)	(49,303.7)
公債費		40億1,568万円	12.4	40億7,871万円	13.7	△6,303万円	△1.5
積立金		5億9,900万円	1.9	2億4,900万円	0.8	3億5,000万円	140.6
投資及び出資金		360万円	0.0	60万円	0.0	300万円	500.0
貸付金		2億1,550万円	0.7	2億1,630万円	0.7	△80万円	△0.4
繰出金		41億2,486万円	12.7	38億8,077万円	13.0	2億4,409万円	6.3
予備費		5,000万円	0.2	5,000万円	0.2	0円	0.0
合 計		323億5,200万円	100.0	298億8,500万円	100.0	24億6,700万円	8.3



平成24年度の主要施策

子育て環境の充実

- 保育園大規模改修事業
- 私立保育園委託事業
- 学童クラブ施設整備費

保健・医療・福祉の充実

- 予防対策事業
- 総合的保健医療体制整備事業
魚沼基幹病院開院後の魚沼地域の医療再編に向けて、新病院の整備方針の検討を行う。
- 魚沼荘改築事業
建て替えのための測量と基本設計を行う。



浦佐認定 こども園

教育・文化・スポーツ環境の充実

- 特別支援学校建設事業
市立の特別支援学校を設置するため、校舎棟の改修工事と体育館建設工事を行う。
- 図書館建設事業
図書館の整備に向けて、建物及び土地の取得を行う。
- 大原運動公園整備事業
大原運動公園の調整池と野球場の一部の工事を行う。(3か年継続事業の1年目)

省エネ・新エネへの転換

- 新エネルギー等普及促進事業
上町エコ住宅での実証実験の継続。

交通体系の整備

- 公共交通確保維持改善調査事業
公共交通環境のあり方を研究するため、実態調査、ニーズ調査・分析などを行う。

産業の振興

- 観光交流拠点施設管理費
道の駅「南魚沼」の管理運営と直売所の管理委託を行う。

コミュニティ活動の推進

- 地域コミュニティ活性化事業
市内12地区を単位にコミュニティ活動の支援を行う。



道の駅南魚沼 雪あかり

財政健全化の推進

- 職員数の減
定員管理計画に基づく一般職員数の減。(672人⇒666人)
- 空き庁舎の有効活用

災害からの着実な復旧

第1章 保健・医療・福祉

■地域ぐるみでつくる健康・支えあう福祉のまち

1 健康づくりと
予防医療の推進

●基礎健診・住民健診事業

9,956万円

生活習慣病の予防や疾病の早期発見と重症化防止に向けた基礎健診・各種がん検診とともに、健康づくりやがん予防のための意識啓発を推進し、健康寿命の延伸に取り組みます。

●予防対策事業

1億7,726万円

疾病の発生およびまん延を予防し公衆衛生の向上を図るため、法定の予防接種に加えて子宮頸がん予防ワクチン・ヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチンの接種を実施します。

●国民健康保険対策費

5億3,632万円

国民健康保険特別会計繰出基準に基づき、運営事務費、国保税の軽減分の補填、出産育児一時金の2/3等の費用を繰り出します。国保税の大幅な値上げを抑制するために、基金を取り崩して補填していましたが、基金残高が不足したため、一般会計からの基準外繰出しによる補填を行います。

2 地域完結型保健医療体制
の構築

●総合的保健医療体制整備事業

8,343万円

魚沼基幹病院(仮称)の開院後の医療再編に備え、新病院の整備方針を検討したうえで、平成25年度以降の増築・改修に向けて設計業務を行います。

●医療機器等整備事業

〔病院事業会計・城内診療所特別会計〕
1億2,700万円

市立医療機関の医療機器等を整備し、良質な医療の提供をめざします。

●病院事業対策費

5億1,096万円

ゆきぐに大和病院および城内診療所の運営を充実させるために繰出金を支出し、市民が安心して医療サービスを受けることができる体制を維持します。

3 子育て支援の充実

●学童保育対策事業

8,924万円

「NPO法人すまいるネット南魚沼」、「医療法人社団萌気会」および「社会福祉法人若葉会」に事業委託を行い、児童の健全育成と働く親の支援に積極的に取り組みます。

●保育園委託事業(病後児保育)

907万円

浦佐認定こども園で実施している病後児保育サービスについて、実施する保育園を拡大し塩沢地域のわかば保育園でも開始します。

●子ども・妊産婦医療費助成事業

2億 53万円

子どもの医療費について、県の医療費助成制度に市が独自で行う助成も上乘せし、保護者の経済的負担を軽減し子育て世帯を支援します。妊産婦の医療費については、保険適用分の自己負担額を全額助成することによって無料化を継続します。

●休日救急診療所費 4,125万円
日曜・祝祭日の休日救急診療所の運営や、土曜日等の医療機関の輪番診療体制への支援を行い、休日等にも安心して受診できる医療体制を提供します。

●保育園大規模改修事業 7,380万円
老朽化した西五十沢保育園と赤石保育園の大規模改修工事を行います。また少子化に伴う今後の保育園整備計画の見直しを行います。

●学童クラブ施設整備事業 1,155万円
放課後に子どもたちが安全安心に過ごせる学童保育施設の整備に努めます。平成24年度は五日町たけの子クラブを五日町小学校内に移設します。

●子ども手当等支給事業

10億5,632万円

次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを支援するために、中学校修了までの子どもを対象に手当を支給します。(国の動向により変更される場合があります。)

4 障がい者福祉の充実

●心身障がい者助成事業

3,682万円

移動困難な障がい者へのタクシー利用券などの支給、精神障がい者の入院費用についての一部助成を行います。また、通所施設で訓練する障がい者に対して交通費補助を行い支援します。平成24年度からは新たに透析治療を受けている方等にも交通

費の助成を行います。

● 自立支援事業

8億3,060万円

障がい者自立支援法に基づく障がい福祉サービス（在宅、通所、入所、補装具など）への給付を行います。

● 地域生活支援事業

9,989万円

地域活動支援センターでの相談および支援事業の実施、日常生活用具・日中一時支援・移動支援・小出特別支援学校通学バス助成費等の給付および権利擁護の推進を図り、障がい者の自立や日常生活を支援します。

5 高齢者福祉の充実

● 敬老会事業

1,586万円

各地区で実施する敬老会事業に対して助成を行います。また、長寿祝いとして米寿（88歳）および100歳を迎えた人に祝い状等を贈呈します。

● 生活支援事業

4,950万円

要介護高齢者家族手当の支給や高齢者等要介護住宅除雪援助など在宅高齢者等への生活支援を行います。

● 介護保険対策費

8億3,443万円

介護保険制度運営の適正な執行と制度の充実のため、介護保険特別会計へ介護サービス給付費の一部や事務費などを繰り出します。

● 後期高齢者医療対策費

7億1,805万円

後期高齢者医療特別会計に、職員給与費、事務費および保険料の軽減分の補填の費用を繰り出します。また、後期高齢者医療広域連合負担金として療養給付費の1/12と広域連合事務共通経費を支出します。

● 魚沼荘改築事業

539万円

老朽化した施設の建て替えのため、平成27年度の完成に向け測量と基本設計を行います。



第2章 教育・文化

第2章

■ 学ぶ喜び・文化をはぐくむ喜びのあるまち

1 学校教育の充実

● 特別支援学校建設事業

6億3,865万円

小出特別支援学校の定員が不足していることから、市立の特別支援学校を設置します。平成25年4月の開校に向け、既存の市有施設を利用し改修工事を行います。

6 地域福祉の推進

● 社会福祉協議会推進事業

4,549万円

社会福祉法に基づき、市の地域福祉の推進を図るために設立されている社会福祉協議会の事業費を補助します。

● 民生児童委員事業

1,427万円

地域住民の相談、支援および福祉行政への協力を職務とする民生委員児童委員の活動費を支給します。

● 生活扶助費

2億2,800万円

困窮のため最低限度の生活を維持することのできない方の生活を保障するための各種扶助を行います。

● 六日町中学校大規模改造事業
(平成23年度繰越事業)

1億7,124万円

新耐震基準以降に建築した建物ですが、地盤沈下が激しいため補強工事を実施します。校舎部分は完了し、体育館工事を平成24年度に繰り越し実施します。

● 教育課程特例校事業

1,887万円

市内全小学校で英語教育と国際理解教育を実施します。ALT（外国語指導助手）に加えて国際大学留学生、国際理解教育ボランティアの協力を得て事業を実施します。

2 生涯学習の充実

● 文化施設運営委託事業

6,409万円

南魚沼市文化スポーツ振興公社を指定管理者とし、市民会館、鈴木牧之記念館およびトミオカホワイト美術館の管理運営を行い、協調して文化の振興を図ります。

● 図書館建設事業

6億5,045万円

六日町駅前ショッピングセンター「ララ」建物の一部を取得し、平成25年度に改修工事を行い図書館を設置します。平成24年度は建物等の取得を行います。図書館設置後もショッピングセンターを継続していくため、六日町街づくり株式会社へ高度化資金償還事業として3億円の補助を行います。

● 公民館事業

196万円

市民の生涯学習の充実を図るため、各種講座や講演会を開催するとともに、自発的な学習活動・サークル活動を支援できる環境づくりに努めます。

3 地域・家庭教育の充実

- 子ども・若者育成支援事業

3,135万円

平成23年度に設置した子ども・若者育成支援センターを中心に、関係機関と連携し重点的に諸施策に取り組みます。不登校の児童生徒へのサポート、青少年の健全育成や非行防止、ニート・ひきこもりに対する就労や社会参加支援などを充実させ、学校や家庭生活で抱える問題の相談窓口を開設し支援を行います。

- 学校・家庭・地域の連携促進事業

478万円

学校・家庭・地域が連携協力し、学校支援活動、家庭教育支援活動、放課後等支援活動を市内小学校を拠点に行います。

4 地域文化の振興

- 南魚沼市郷土史編さん事業

1,874万円

六日町史資料編第1巻「先史・古代・中世」および第3巻「民俗」の発刊作業と大和町史の未発刊分の編さんのため、資料の調査、収集整理および保存作業を進めます。また、事業の啓発活動として古文書解説講座等の開設や郷土史編さん誌「みな

みうおぬま」の発刊を行います。

- 重要無形民俗文化財指定取組事業

808万円

平成20年度に刊行した報告書「浦佐毘沙門堂の裸押合の習俗」をもとに、平成23～25年度にわたって映像記録を作成します。平成24年度は、映像計画に基づき撮影や映像確認作業を行います。

5 生涯スポーツの推進

- スポーツ推進事業

730万円

スポーツを通じた健康づくりや交流の拡大を図るため総合型地域スポーツクラブ「南魚スポーツパラダイス」の運営を補助し、生涯スポーツを推進します。

- 体育施設管理委託事業

8,105万円

市内のスポーツ施設について、指定管理者制度を活用しながら管理運営委託を行い、協調して市民の健康増進、青少年の健全育成に努めます。

- 体育施設整備事業

800万円

スポーツ推進計画に基づき既設体育施設を整備し、スポーツ環境をより快適にします。塩沢グラウンドの防球ネット等の整備を予定しています。

6 野外・環境教育の推進

- 教育改革推進事業

1,582万円

緑の少年団活動、ビオトープ整備活動、花・野菜・稲栽培学習活動など学校が主体的に創意工夫し、特色を生かして行う活動に助成します。

- 男女共同参画推進事業

26万円

男女共同参画社会の実現に向けて、第2次南魚沼市男女共同参画プランに基づき、南魚沼市男女共同参画推進市民会議と協働して、市民への啓発活動を推進します。

第3章 環境共生

■豊かな自然とともに生き、100年後の子どもたちのために引き継いでいくまち

1 自然環境の保全と活用

- 公害等対策事業

246万円

生活環境の保全のため一般河川の水質検査や主要幹線道路の騒音調査を行い、公害発生を防止します。

2 循環型社会の創造

- ごみ減量化推進事業

405万円

分別の徹底によりごみの減量化と再資源化を推進します。ごみステーションの整備や生ごみ処理機の購入などに補助を行うとともに、資源ご

7 共感と共生のまちづくり

3 省エネルギーの推進と新エネルギーへの転換

- バイオマス活用事業

100万円

バイオマスタウン構想における地球温暖化の防止、循環型社会の形成等の構想実現に向けての事業として、ペレットストーブ等導入への補助を行います。

- 新エネルギー等普及促進事業

32万円

上町エコ住宅で取り組んでいる太

陽光および小風力による発電と地下水熱を利用した融雪の実験を引き続き行い、この地域にあったクリーンエネルギーの事業化をめざします。



第4章 都市基盤

■安全・快適でうるおいのある生活ができるまち

1 計画的な土地利用の推進

● 国土調査事業 4,062万円
野田地区の一筆地調査および測量を実施します。また、青木地区の国土調査の成果について国・県の検査を受けます。

● 景観計画策定事業 150万円
地域の町並みと調和した景観づくりを進めます。平成24年度は石打地区を予定しています。

● 大原運動公園整備事業 8億6,000万円

大原運動公園整備検討委員会で策定された基本構想に基づき、運動公園の機能充実に向けた施設整備を進めます。第1期工事について平成24年度からの3か年で総額21億円の継続費を設定し、平成24年度は調整池

4 生活環境の向上

● 地沈下対策事業 325万円
地盤沈下を抑制するための対策として、地盤沈下区域の公共施設消雪パイプに節水型降雪感知器の設置を行います。

と野球場の一部の工事を予定しています。

2 交通体系の整備

● 道路新設改良事業 6億6,780万円
市民生活を支える生活道路や幹線市道の改良、歩道設置などの整備を行い、市内の道路交通の向上を図ります。

● 公共交通確保維持改善調査事業 1,109万円

持続可能な公共交通環境の改善を図るため、市内バス交通の実態調査、ニーズ調査・分析および短期間の実証実験などを行います。

● バス運行事業 6,274万円
公共交通の要である路線バス運行

への補助と、交通空白地域における公共交通サービスを提供するため市民バスを運行します。

3 ひつじややくまぢけい

● 交通安全交付金事業 1,200万円

国の交付金を財源として、交通安全施設（区画線、ガードレール等）の整備や維持管理を行います。

● 除雪機械整備事業 8,000万円

市道の効率的な除雪の実施に向け、3台の除雪機械を更新します。

4 住環境の整備

● 住生活基本計画策定事業 300万円

住生活基本法に基づき、新たな住宅施策の基本方針を定め、住宅施策の目標指標や整備方針を示す計画を策定します。

● 克雪住宅推進事業 1,880万円

住宅の克雪化（融雪式・耐雪式）と宅地内消雪設備（地下水利用を除く）の設置に対し、その費用の一部を補助します。平成24年度から地盤沈下区域での宅地内消雪設備につい

ては、補助対象を事業所にも拡大します。

5 上下水道の整備

● 特定環境保全公共下水道事業（下水道特別会計） 17億1,000万円

六日町地域（西泉田、東泉田、奥余川、川窪、欠之上、青木、四十日新道、大杉）の一部、塩沢地域（上神字、滝谷、宮野下、砂押、天野沢、泉盛寺、竹俣、石打）の一部で下水道本管の布設整備を行います。また、上の原処理区を六日町処理区に接続するための実施設計と大和地域の国道17号バイパス工事に関連する区域で整備を行います。

● 下水道接続促進事業（下水道特別会計） 6,000万円

下水道への接続の促進を図るため、接続工事費用の一部補助を行います。

● 畔地浄水場塩素注入設備更新事業（水道事業会計） 2億4,900万円

畔地浄水場の塩素注入設備の更新を行います。

● 機械電気設備更新事業（水道事業会計） 3,065万円

水道水の安定供給のため、老朽化

した蓄電池設備等の更新を行います。

6 災害に強い基盤整備

- 河川管理費 1,513万円
- 新潟県から委託を受け、一級河川の除草を行うとともに、市管理の準

用河川について、修繕工事等を実施し河川管理に努めます。

● 小規模急傾斜地崩壊防止事業 (平成23年度繰越事業)

- 5,995万円
- 小規模急傾斜地とされている区域の崩壊防止工事を実施します。

第5章 産業振興

■豊かな自然を活かし、自然や人にやさしく力強い産業のまち

1 農業の振興

- 土地改良事業 1億3,609万円
- 土地改良区で実施した農道等の整備に係る償還補助を行います。
- 農業振興対策補助事業 2,079万円
- 農業近代化利子補給、安全・安心米づくり推進協議会への補助などの支援を行い、農業振興を図ります。
- 水田農業構造改革対策推進事業 4,187万円
- 安全・安心な良質米の生産に努め、南魚沼産コシヒカリの需要拡大と競争力の強化を図ります。
- 中山間地域等直接支払事業 7,722万円
- 中山間地における農業の持つ多面

2 林業の振興

- 林道開設事業 (大崎水尾線) 2,471万円
- 林道大崎水尾線の早期供用開始をめざし、継続して開設工事を進めます。
- 森林整備加速化・林業再生事業 540万円
- 森林を整備し林業再生を図るため、

3 観光の振興

- 観光交流拠点施設管理事業 1,998万円
- 平成24年7月にブランドオープンを予定している道の駅「南魚沼」の公共部門の管理運営と商業部門の管理委託を行い、農産物・特産品の販売促進や観光情報の発信など、農工商観光連携による地域経済の活性化を図ります。
- 観光振興事業 8,134万円
- 観光PR業務等の委託を行うとともに、市の各種イベントに補助金を交付し、観光振興を図ります。

4 商工業の振興

- 商工業振興補助事業 1,202万円
- 商工会の事業運営への補助や地域

商工業の活性化、商店街再生支援事業への補助を行います。

● 中小企業金融制度事業

- 2億6,770万円
- 制度資金の預託や資金借り入れ時の信用保証料補給などの中小企業経営支援事業を行います。平成24年度新たな支援策として、小規模事業者に対して経営改善資金貸付の利子補給を行います。
- 地場産業振興事業 816万円
- 地域特産品の認定推奨と販路拡大、アンテナショップの運営を行い、地場産業の振興を図ります。

5 雇用の促進

- 雇用創出事業 8億5,032万円
- 県の交付金を活用して雇用創出に取り組みます。
- 雇用対策事業 846万円
- 労働者の能力開発を促進し職業の安定を図るため、職業訓練共同施設の管理・運営を南魚沼職業能力開発運営協会に委託します。



第6章

行財政改革・市民参画

■市民と築くあかるい自治のまち

1 行財政運営の効率化

●庁舎整備事業 1,000万円
本庁舎方式への移行にあわせ、本庁舎の機能向上と整備を進めます。

2 市民主体のまちづくり

●集落振興事業 2,203万円
集会所施設の新築や大規模改修への助成を行います。また、宝くじ収益金からの助成を受けて、行政区等が行う防犯灯設置事業や子ども神輿購入事業などを支援します。

●行政区事業 6,510万円
各行政区への委託業務および自主活動に対して、交付金を交付して自治組織の振興を支援します。

●地域コミュニティ活性化事業 5,826万円

市民主体のまちづくり活動の推進と支援のため、市内12地区の地区協議会に対し、活性化支援と拠点支援のための交付金を交付するとともに、平成24年度は、積立金制度を創設し、地域の中長期的なビジョンの達成を支援します。

3 災害に強い安全と安心のまちづくり

●消防団施設整備事業 700万円
消防団の小型ポンプなどについて、更新計画に基づき老朽化したものから順次更新します。

●消防水利整備事業 2,250万円

国の補助金を受け、耐震性貯水槽(40トン級)を3基建設します。

●防災対策事業 56万円

災害に備えるため、防災技術の向上と防災意識の高揚を目的として、六日町地域を主会場に総合防災訓練を実施します。

●災害時緊急伝達整備事業 1,068万円

F Mゆきぐにとの協定による緊急告知ラジオの活用を推進するとともに、行政区役員等に配布している防災ラジオについて、世帯数の多い行政区を中心に追加配布します。また、携帯電話のメール機能を活用した情報配信システムの環境整備を行います。



4 高度情報化の推進

●高速インターネット運営事業 2,830万円

市内のほぼ全域に光通信が可能な環境が整いましたが、この施設維持経費として電柱等転架使用料や電柱の支障移転費等の負担を行います。

●GIS整備事業 487万円

平成22年度に撮影した航空写真を元に都市計画図の修正を行い、税務・防災・建設等の各分野で活用し、行政サービスの向上と効率化を図ります。

●辺地共聴施設整備事業 1,576万円

平成23年7月に地上デジタル放送に完全移行しましたが、難視聴となつている地区で組織する組合の施設整備に補助を行い、視聴環境の改善を図ります。

5 交流の推進

●交流事業 506万円

友好都市と様々なイベントを通し相互訪問などを行い、交流活動を推進します。平成24年度はオーソリアのセルデン町と姉妹都市提携30周年にあたることから、記念事業を行います。

その他

●豪雨災害復旧事業 49億3,147万円

(平成23年度繰越分含む)

平成23年の豪雨により被害を受けた農地・道路・河川および公共施設等について、早期復旧に向け引き続き工事を進めます。

●国際交流及び文化・スポーツ基金事業 930万円

インターネットシヨナル・ビレッジ構想として国際大学留学生等を招き、各種講演会や交流事業を実施します。また、平成20年度から始めた中学生の海外ホームステイを継続し、体験活動を通じて国際交流を図ります。



長期借入金の状況

会計名	年度末残高見込み		
	平成24年度 (A)	平成23年度 (B)	増減 (A)－(B)
一般会計	403億9,586万円	392億8,187万円	11億1,399万円
下水道特別会計	327億9,362万円	330億2,771万円	△2億3,409万円
水道事業会計	140億1,258万円	147億3,960万円	△7億2,702万円
病院事業会計	5億9,895万円	5億4,266万円	5,629万円
合計	878億 101万円	875億9,184万円	2億 917万円

基金の状況

会計名	年度末残高見込み			
	平成24年度 (A)	平成23年度 (B)	増減 (A)－(B)	
一般会計	34億3,959万円	40億1,503万円	△5億7,544万円	
内 訳	財政調整基金	12億5,099万円	20億9,999万円	△8億4,900万円
	減債基金	1,717万円	2億1,717万円	△2億円
	国際交流基金	9,729万円	1億 899万円	△1,170万円
	棚村基金	9,004万	9,234万円	△230万円
	医師修学基金	1,145万円	1,145万円	
	ふるさと基金	4億円	4億円	
	合併振興基金	13億6,090万円	8億6,290万円	4億9,800万円
	愛プロジェクト推進基金	0円	523万円	△523万円
	奨学金貸付基金	2億 875万円	1億9,875万円	1,000万円
	住民生活に光をそそぐ基金	0円	1,521万円	△1,521万円
	一般旅券発給事務印紙等購買基金	300万円	300万円	
国民健康保険特別会計	6,809万円	6,809万円		
介護保険特別会計	貸付	300万円	300万円	
	給付	1億7,767万円	2億1,241万円	△3,474万円
下水道特別会計	6,000万円	1億円	△4,000万円	
水道事業会計	6,100万円	6,100万円		
病院事業会計	2,290万円	2,290万円		
合計	38億3,225万円	44億8,243万円	△6億5,018万円	